

従業員向け

児童発達支援評価の集計結果

児童発達支援事業所 くれよん

公開日：2025年2月13日

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など |
|---------|----|---|----|-----|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 7 | 0 | ・療育時間を1時間半や1時間で区切り、子どもに合わせて個別や小集団で行なっている。 ・パーティションがあるとより良いと思う |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 7 | 0 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 6 | 1 | ・対象児童がいいため該当せず ・部屋に絵や名前をはり、分かりやすくしている。 |
| | 4 | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 7 | 0 | ・月に1回職員会議を行っている。 ・職員会議を欠席した職員への情報共有 |
| | 5 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 7 | 0 | |
| 業務改善 | 6 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 4 | 1 | |
| | 7 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 7 | 0 | ・外部研修以外にも内部研修ができるとう良い |
| | 8 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 7 | 0 | |
| | 9 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 5 | 0 | |
| | 10 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 7 | 0 | |
| | 11 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 6 | 0 | |
| | 12 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 7 | 0 | |
| | 13 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 7 | 0 | |
| | 14 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 7 | 0 | |
| | 15 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 7 | 0 | |

| | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | 16 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 7 | 0 | |
| | 17 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 7 | 0 | |
| | 18 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 5 | 0 | |
| | 19 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 6 | 0 | ・該当しない |
| | 20 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | 3 | 3 | |
| | 21 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。 | 7 | 0 | ・事業所であって送迎はしていません。保護者にその都度、子供達の様子など伝えて共有するよう心がけています。 |
| | 22 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 5 | 1 | |
| | 23 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 7 | 0 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 7 | 0 | ・保護者の様子も見ながら、必要な時は個別面談を行うようにしている。 |
| | 25 | 又母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 7 | 0 | ・月に1回保護者のおしゃべり会を行っています。その時期合った製作をしたり、楽しみながら参加してもらるように考えています。 |
| | 26 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 7 | 0 | |
| | 27 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 5 | 1 | |
| | 28 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 7 | 0 | |
| | 29 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 7 | 0 | |
| | 30 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 3 | 1 | |
| | 31 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 6 | 0 | |
| | 32 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 7 | 0 | |
| | 33 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 4 | 1 | ・該当者がいない |

| | | | | |
|----|--|---|---|--|
| 34 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 7 | 0 | |
| 35 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 7 | 0 | |
| 36 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 6 | 1 | |

